新ホールにおけるソフト面の可能性に関するヒアリングについて

１　ヒアリング概要

・　公共ホールには、「鑑賞機会提供」、「新たな文化創造」、「次世代人材育成」、「にぎわい創出」等の多様な役割があるが、「興行公演」に焦点を当て、ヒアリングを実施
・　令和６年７月から８月にかけて実施し、１５００席規模のホールで開催可能なイベントや、魅力的な「興行公演」誘致に向けた方策等を聞き取り

２　ヒアリング先

興行関係者（５団体）、１５００席規模の公共ホール（７施設）
地域の文化政策・公共ホール運営等の専門家（３名）

３　ヒアリング結果

ヒアリングでの意見について・・・「別紙１」
「興行公演」等の具体例（Ｒ２～Ｒ６）について・・・「別紙２」

（１）「興行公演」等を取り巻く状況
・　近年、ライブエンタテインメント市場は拡大しているが、東京をはじめとした都市部に公演が集中する一方で、地方ではあまり伸びていない状況
・　J-POP等の全国ツアー公演は、興行主であるプロモーター、イベンター等が主体となり、ホールを借りて行われる場合が多い
・　クラシックやオペラ、演劇等の公演は、J-POP公演と比較し採算が取りづらいため、公共ホールや、地元企業などが主体となり行われる場合が多い

（２）「興行公演」等の誘致に向けた公共ホールの取組
①興行関係者等との連携
・　興行関係者から公演企画商品を買取することで、質の高い公演機会を確保
・　興行関係者との共催に位置づけ、早期予約や使用料減免を行うことで、幅広いジャンルの公演機会を確保
・　劇団、オーケストラ団体等との提携により、定期的な公演を実現

②日常的な受入体制
・　ホールに足を運ぶきっかけづくりとなる企画を実施し、集客に繋げる
・　専門性や関連業界とのネットワークがある人材をホール職員として配置
・　十分な幅、奥行きの舞台や、大型車両が円滑に出入りできる搬入口を確保

（３）「興行公演」以外の視点
・　少子高齢化により、地方での集客が年々厳しくなっている
・　「興行公演」も大事だが、「地域住民の成果発表公演」、「講演会・大会」などをバランスよく行うことが必要
・　公共ホールに求められる役割は多様化しており、学校へのアウトリーチなど、地域課題に向き合っていく事業も必要

４　ヒアリングのまとめ

・　１５００席規模以上の機能性が高いホール整備に加え、管理運営面の工夫を行うことにより、様々なジャンルにおける質の高い公演の開催が可能
・　地域の文化振興に向け、「興行公演」の開催だけではなく、バランスよく事業展開を図っていくことが必要
・　ヒアリング内容については、今後の新ホール整備や管理運営の検討にも反映

※プロモーター：芸能プロダクションなどから受けた依頼に応じて、コンサート企画を行う企業等
イベンター　：コンサートにおいて、使用する会場の手配、チケット販売などを行う企業等
アウトリーチ：文化芸術に接する機会や関心の少ない人たちに出向き、その楽しさや喜びを伝える活動

（別紙1）

●ヒアリングでの意見について

◇興行関係者

ヒアリング先	意見
J-POP、商業演劇等 イベント主催者A	＜「興行公演」等を取り巻く状況＞ ・近年、エンタテインメント市場は拡大傾向にあるが、関東や近畿などでは、公演回数が増加し、会場が不足するタイミングもある一方で、地方では、公演回数が増加していない。 ・アリーナなどでの開催も含めると、K-POP公演が増えている。また、ベテランアーティストの公演も堅調であり、消費者の嗜好が広がってきているという印象。 ・ホールの規模に正解があるわけではなく、興行公演は、集客とコストによるところが大きい。 ＜「興行公演」等誘致に向けた取組＞ ・徳島は、地域の魅力、大阪方面からのアクセス、ホテル環境などの総合力を高めることができれば、魅力的な興行を多く誘致できる可能性がある。 ・利便性の高い搬入機能を確保できれば、施設の強みになる。
J-POP、商業演劇等 イベント主催者B	＜「興行公演」等を取り巻く状況＞ ・J-POP等の公演は、プロモーターやイベンターが主体となり、全国ツアーの中で、各地方のホールを借りて実施することが多い。 ・近年、ライブエンタテインメント市場は伸びてきているが、公演の開催は、東京をはじめとした都市圏に集中している。 ・地方の2,000席規模のホールで、満席になる公演は多いとは言えない。 ＜「興行公演」等誘致に向けた取組＞ ・徳島は、大阪方面から集客を行いやすい立地にあるが、高速バスや車でのアクセスに向けた配慮や、駅前のホテル環境の充実化などが必要。 ・搬入口の使い勝手や、遮音性能など、ハード面の充実に加え、早期の申込開始時期の設定など、ホールの利便性を高めておくことが必要。
クラシック音楽関係 イベント主催者	＜「興行公演」等を取り巻く状況＞ ・クラシック音楽公演は、演奏家が所属する音楽事務所が、コンサート商品を作り、ホールや地元企業などが買い取って実施することが多い。 ・音楽事務所自らが主催する公演もあるが、集客を鑑み、大都市で行うことが多い。 ・集客に苦労している地方ホールも多く、座席数を1,500席にしたとしても、大きな影響は出てこないと思うが、例えば、出演料が高い有名オーケストラを招聘した時に、1枚あたりのチケット価格が高くなるケースが出てくるかもしれない。 ＜「興行公演」等誘致に向けた取組＞ ・音楽事務所ごとに、所属するアーティストが異なるため、出演者の幅を広げるためには、ホール側にもアーティストを見る目利き能力が必要。 ・公演にあたっては、楽器を円滑に運び入れすることができる搬入口と大小様々な楽屋が必要。また、搬入と出演者の動線が交錯しないことも重要。
オペラ、バレエ等関係 イベント主催者	＜「興行公演」等を取り巻く状況＞ ・オペラ、バレエ、ミュージカル等の公演は、全国ツアーを展開する劇団もあるが、他のジャンルと比較し、東京をはじめとした大都市に集中しており、市民発表型のものを除くと、地方でプロの作品に触れることができる機会は限定的。 ・オペラ、バレエ、ミュージカル等の公演は、仕込みを含めると、数日要することも少なくない。また、舞台技術のスタッフの人数が多くなるため、公演開催のハードルが上がると思う。 ・ただ単発で公演をして終わるのではなく、その文化が地方でも根付き、発展する環境を作ることが大切。 ・作品によっても異なるが、1,500席程度の客席を備えていたら問題ないかと思う。 ＜「興行公演」等誘致に向けた取組＞ ・地方公演では、東京公演を行う劇場のサイズとの兼ね合いから、18m程度の奥行きのある舞台を推奨している。 ・大型トラックが搬出入することができるスペースや、観客動線と分離されたエリアにリハーサル室が必要。
演劇・ミュージカル関係 イベント主催者	＜「興行公演」等を取り巻く状況＞ ・大型のミュージカル公演は、客席数が1,500席程度あれば十分。 ＜「興行公演」等誘致に向けた取組＞ ・舞台や客席回りの機能を充実することが必要。 ・大型ミュージカルの公演は、大型トラックが多数出入りする。搬出入に要する時間が変わってくるため、広い荷下しスペースに加え、待機のトラックが横付けできるスペースがあるほうがいい。 ・舞台上には、幕や舞台セットを仮設で吊り下げすることができる美術バトンが多数必要。また、舞台奥側に設けられる背景用幕（ホリゾント幕）の裏に、出演者が上手下手を行き来することができる動線が必要。 ・開演前や幕間にトイレを待つ観客で混雑が生まれることが多いため、例えば、入口と出口を分けるなど、トイレに混雑が起きにくくする工夫が必要。

◇1,500席規模の公共ホール

ヒアリング先	意見
ホールA	＜「興行公演」等を取り巻く状況＞ ・プロモーター等への施設貸出に加え、ホール自らが事業を展開することで、特定のジャンルに偏ることなく、クラシックコンサートや、演劇・ダンス等の公演をバランスよく実施している。 ・大規模ホールがある近隣の大都市に鑑賞に出る市民が多い一方で、新ホール開館後、市内で鑑賞できる場が増えたと感じる市民が増加している。 ・ホールの使命実現のため、「興行利用」だけでなく、「市民の発表利用」、「自主事業としての利用」、「大会・学会利用」、「学校利用」など、バランスよく利用されるよう配慮している。 ＜「興行公演」等誘致に向けた取組＞ ・スタッフやホールが持つネットワークを活用することにより、特に、演劇やミュージカルに強みが出た公演のラインナップになっている。 ・興行関係者等と共催で行う公演において、早期予約や使用料減免を行うことで、幅広いジャンルの公演機会を確保している。 ・客席は、最大視距離が30mと短く、臨場感を持って鑑賞することができる。サイドバルコニー席は、演目によって、舞台の一部が見えないことがある。 ・大型トラック3台が同時に作業できる荷下ろし場と1台分の待機スペースを搬入口に設け、舞台までの円滑な搬入動線を確保している。
ホールB	＜「興行公演」等を取り巻く状況＞ ・東京と新幹線でつながっているため、東京周辺から公演に来場する観客も多い。 ・プロモーター等への施設貸出に加え、ホール自らが事業を展開することで、特定のジャンルに偏ることなく、クラシックコンサートや、演劇・ダンス等の公演をバランスよく実施している。 ＜「興行公演」等誘致に向けた取組＞ ・新国立劇場やプロオーケストラとの提携を行い、定期的な公演を開催している。 ・専門性の高い企画制作、舞台管理職員を配置し、スタッフやホールが持つネットワークを活用することにより、質の高い公演の開催につながっている。 ・オープニング事業の成功が、ホールの評判を高め、継続的な公演の誘致につながっている。 ・市内全校の小学5年生を対象にしたアウトリーチや、公民館におけるふれあいコンサート、地元高校生との協働による市民参加作品の創作など、市民がホールに関わるきっかけを戦略的に創出している。 ・客席は3層構造で、最大視距離が31mと短く、臨場感を持って鑑賞することができる。 ・舞台の奥側や脇側に広大なスペースを設けるとともに、利便性の高い場所に美術バトンを多数配置することにより、幅広い演目に対応できている。 ・大型トラック2台が同時に作業することができる搬入口や、敷地内に待機用のトラックが停車可能なスペースを設け、舞台までの円滑な搬入動線を確保している。
ホールC	＜「興行公演」等を取り巻く状況＞ ・県内最大のホールであり、また、最寄りの同規模ホールとは100キロ以上離れていることから、J-POPをはじめとした多数の公演の開催が集中している。 ・プロモーター等への施設貸出に加え、ホール自らが事業を展開することで、特定のジャンルに偏ることなく、クラシックコンサートや、演劇・ダンス等の公演をバランスよく実施している。 ＜「興行公演」等誘致に向けた取組＞ ・職員やホールが持つネットワークを活用することにより、周辺ではあまり行われない公演の開催にもつながっている。 ・人口減少やライブエンタテインメント系の公演が都市圏への集中が進んでいることから、施設貸出だけでは、公共ホールとしての役割を果たすのは難しいと考え、地域課題に向き合った事業にも力を入れている。（例：「知的・発達障がい児に向けた劇場体験プログラム」、大規模地震を見据えた「避難訓練コンサート」など） ・客席は2層構造で、最大視距離が35mとやや距離があるが、どの座席からも良好なサイトラインを確保している。 ・舞台上手側に、舞台セット置き場や多数の出演者が待機することができるスペースを広く確保する一方で、楽屋ゾーンに階段が多く、舞台への行き来において負担になっている。
ホールD	＜「興行公演」等を取り巻く状況＞ ・鉄道でのアクセスも多く、最寄駅に近接した立地は、興行関係者等から評判がいい。 ・貸館に加え、ホール自らが事業を展開することで、特定のジャンルに偏ることなく、クラシックコンサートや、演劇・ダンス等の公演をバランスよく実施している。 ＜「興行公演」等誘致に向けた取組＞ ・興行関係者等との共催で行う事業について、ホール側では、早期予約や広報協力、チケットの窓口取扱いなどの対応をしている。 ・指定管理者を構成する事業者にコンサートイベンターが入っており、そのネットワークを活用することにより、質の高い公演の誘致につながっている。 ・地元のプロオーケストラと提携し、年10回程度の定期演奏会を開催。 ・前乗りで大型トラックを駐車したいという希望も多く、主催者用の駐車スペースの運用を工夫して、深夜早朝の到着にも対応し、移動スケジュールに柔軟に対応できるようにしている。 ・搬入口からホワイエへのフラットな移動動線を確保し、物販などの搬入出に向けても利便性を確保している。

ヒアリング先	意見
ホールE	＜「興行公演」等を取り巻く状況＞ ・大都市圏と近接し、鉄道でのアクセスも便利なため、市外からも多くの観客が来場している。 ・チケット先行予約ができる会員登録者数が約2万人で、他のホールと比べても市民の割合が高く、市民の文化芸術への意識が高い。 ・プロモーター等への施設貸出に加え、ホール自らが事業を展開することで、特定のジャンルに偏ることなく、クラシックコンサートや、演劇・ダンス等の公演をバランスよく実施している。 ＜「興行公演」等誘致に向けた取組＞ ・ホール発行の情報誌へのイベント内容掲載は、興行主催者等からは好評である。 ・プロオーケストラと提携し、年2回の定期演奏会を開催している。 ・指定管理者の持つネットワークにより、クラシックや演劇等の公演の誘致につながっている。 ・舞台の両脇に、舞台セット置き場や多数の出演者が待機することができるスペースを広く確保している。 ・客席は3層構造で、最大視認距離が短く、臨場感を持って鑑賞することができる一方で、2階・3階席の最前列については、チケット販売をしない公演もある。 ・大型トラック2台が同時に作業することができる搬入口や、敷地内に待機用のトラックが停車可能なスペースを設け、舞台までの円滑な搬入動線を確保している。
ホールF	＜「興行公演」等を取り巻く状況＞ ・鉄道での来客も多く、最寄駅に近接した立地は、興行関係者等から評判がいい。著名アーティストのコンサートやミュージカルでは、県を越えて来場する観客も多い。 ・興行公演に加え、地域の発表利用、講習会等の利用もあり、高い稼働率になっている。また、近隣市のホールの稼働率も高く、そこで施設利用の申込ができなかった団体による利用も多い。 ・プロモーター等への施設貸出に加え、ホール自らが事業を展開することで、特定のジャンルに偏ることなく、クラシックコンサートや、演劇・ダンス等の公演をバランスよく実施している。 ＜「興行公演」等誘致に向けた取組＞ ・市の広報誌に掲載するなどの広報面での協力は、興行関係者等からは好評である。 ・スタッフやホールが持つネットワークを活用することにより、特に、演劇・ミュージカル利用の誘致につながっている。 ・大型トラック4台が同時に作業することができる搬入口を設け、舞台までの円滑な搬入動線を確保している。
ホールG	＜「興行公演」等を取り巻く状況＞ ・市内には、本格的な音響環境や舞台設備が整った大規模のホールが複数あり、オペラ、ミュージカル、クラシック音楽公演などは、それらのホールが使われることが多いことから、特に、J-POP公演や、講演会・学会等における施設貸出利用が多い。 ・周辺市町村も含めた市場規模が大きいため、全国ツアーの開催地として選ばれることが多い。 ・鉄道を利用した観客も多く、最寄駅に近接した立地は、興行関係者等から評判がいい。（平日夜の公演の集客にも影響） ＜「興行公演」等誘致に向けた取組＞ ・大型トラック3台が同時に作業することができる搬入口を設け、舞台までの円滑な搬入動線を確保している。 ・楽屋と舞台が同階にあり、距離が短い点は、興行関係者に好評である。

◇地域の文化政策・公共ホール運営等の専門家

ヒアリング先	意見
専門家A	・ハードよりは、ソフト面で何を行っていくかが重要。興行公演も大切であるが、ホールから何を発信していくか考えることが大切。 ・ホールが、公演利用だけの閉鎖的な空間ではなく、地域に開かれたものとして、市民がどのように関わることができるのか考えることが必要。 ・ランニングコストは、建てた時はあまり意識されないが、実際に改修・修繕の時期になると困ることが多々ある。あるホールでは、特殊な形状の客席をしているため、維持管理のコスト負担に悩まされている。 ・駅からホールに向けての道中は、わくわく感を沸かせる雰囲気づくりが大切。現計画地より、藍場浜のほうが期待できると思う。
専門家B	・興行公演による鑑賞機会の提供も大切であるが、それはホールが持つ役割のひとつであり、公共ホールとして、より広い観点からの取組が求められている。 ・例えば、ホール内の事業だけではなく、アウトリーチなどを通じて、地域の課題に向き合っていくことも必要。そのために、コーディネーター的な役割を担う人材がホールには必要になってくる。
専門家C	・プロモーターの関わりなど、ジャンルによって業界の構造は異なるが、地方においては、特に、クラシックや演劇等の公演は、採算が取りづらく、公演数が少ない状況。 ・令和2年度以降、コロナウイルス感染症の蔓延で業界全体が疲弊したため、これまでバラバラに動いていた舞台関係の団体同士が連携する動きが活発になっており、今後も業界の変化を注視する必要がある。 ・公共文化施設には、チケットが高額な演目について、より安価に提供し広く住民が鑑賞できるようにすることや、子供が文化芸術と触れあう機会を提供するなどの役割が求められる。

（別紙2）

●「興行公演」等の具体例（R2～R6）について

・毎年度実施している公演と単体で実施している公演があるため、令和2年度以降における公演の具体例を年度毎に掲載。（公演実績内の【　】には、企画制作会社等を記載）
・公演実績について、「プロモーター・イベンター主催の公演」は緑字で、「施設管理者主催の公演（興行関係者等との共同で実施する公演を含む）」は青字で整理。

施設名	施設概要	周辺ホール	公演実績				
			年度	J-POP・演歌・邦楽・ジャズ	クラシック・オペラ	演劇・ミュージカル・舞踊	歌舞伎・能狂言・寄席・お笑い
◆札幌市民ホール （平成20年開館） 札幌市人口：約197万人	【大ホール】 客席（2層・1,500席） 舞台（幅16m×奥行12m） 搬入口（大型トラック3台） 【その他】 会議室、コンビニ　など 【施設管理者】 大和リース（株）北海道支店	【札幌市】 札幌文化芸術劇場（2,302席） 札幌コンサートホール （2,020席：音楽専用） 札幌市教育文化会館（1,100席） 【札幌市以外】 旭川市民文化会館（1,546席）	R2	奥田民生、Hello! Project BEGIN、藤井風、三山ひろし		「獣道一直線」【パルコ】	立川志らく
			R3	あいみょん、きゃりーぱみゅぱみゅ、湘南之風 back number、マカロニえんぴつ、milet、上原ひろみ		「はじまりの樹の神話」【劇団四季】	小遊三・円楽 笑い飯
			R4	ASIAN KUNG-FU GENERATION、岩田剛則 クリープハイプ、ゲスの極み乙女、松山千春	プラハ・チェロ・リパブリック	「人間になりたがった猫」【劇団四季】	市川團十郎白猿 吉本新喜劇
			R5	Uru、SHISHAMO、Perfume、緑黄色社会、五木ひろし 坂本冬美、東京スカパラダイスオーケストラ		「ジョン万次郎の夢」【劇団四季】 「白鳥の湖」【キーウクラシックバレエ】	野村万作・萬斎 綾小路きみまろ、サンドウィッチマン
			R6	CHEMISTRY、倖田來未 SKY-HI、Novelbright			林家木久扇
◆上田市交流文化芸術センター （平成26年開館） 上田市人口：約15万人	【大ホール】 客席（3層・1,530席 ※固定席） 舞台（幅18m×奥行28.8m） 搬入口（大型トラック2台） 【その他】 小ホール、大スタジオ 練習室、美術館　など 【施設管理者】 上田市（直営）	【上田市】 他に1,000席以上のホールなし 【上田市以外】 長野県県民文化会館（1,971席） 長野市芸術館（1,292席） まつもと市民芸術館（1,800席）	R2	Quinteto Grande 東京スカパラダイスオーケストラ	群馬交響楽団、めざましクラシックス 辻井伸行・神尾真由子	「チョコレートドーナツ」【パルコ】	松竹大歌舞伎
			R3	奥田民生、高橋優	群馬交響楽団、広島交響楽団、めざましクラシックス 清塚信也・NAOTO、藤田真央、茂木大輔	「鴎外の怪談」【劇団二兎社】 「白鳥の湖」【新国立劇場バレエ団】	
			R4	イルカ&太田裕美、スターダスト☆レビュー DEEN	群馬交響楽団、NHK交響楽団 めざましクラシックス	「フィレンツェに燃える」【宝塚歌劇団花組】、「宝飾時計」【ホリプロ】 「桜文」【パルコ】、「てなもんや三文オペラ」【パルコ】	松竹大歌舞伎
			R5	南こうせつ、森山直太朗 川中美幸、FORESTA、ディズニーワールドビート	群馬交響楽団 角野隼斗	「のだめカンタービレ」（東宝） 「ピーターパン」【ホリプロ】	松竹大歌舞伎 木ノ下歌舞伎
			R6	さだまさし、縁-ENISHI-	群馬交響楽団、NHK交響楽団 東京絞成ウインドオーケストラ、めざましクラシックス		松竹大歌舞伎
◆静岡市清水文化会館 （平成24年開館） 静岡市人口：約67万人	【大ホール】 客席（2層・1,513席） 舞台（幅18m×奥行17m） 搬入口（大型トラック2台） 【その他】 小ホール、リハーサル室 活動室、ギャラリー　など 【施設管理者】 清水文化事業サポート（株）	【静岡市】 静岡市民文化会館（1,978席） 静岡県コンベンションアーツセンター（1,209席） 静岡音楽館（618席：音楽専用） 【静岡市以外】 アクトシティ浜松（2,336席）	R2	藤井フミヤ	富士山静岡交響楽団	「リトル・ショップ・オブ・ホラーズ」【東宝】	落語まつり
			R3	清水ミチコ、Da-iCE、flumpool LOVE PSYCHEDELICO、WASABI	神奈川フィルハーモニー管弦楽団 富士山静岡交響楽団 イルミナートフィルハーモニーオーケストラ	「おしりたんてい ミュージカル」【あなぶきエンタテインメント】 「マイ・フェア・レディ」【東宝】	落語まつり
			R4	きゃりーぱみゅぱみゅ、Cocco、C&K SUPER BEAVER、藤井フミヤ、WANIMA	神奈川フィルハーモニー管弦楽団 富士山静岡交響楽団	「人間になりたがった猫」【劇団四季】、「DOROTHY」【関西テレビ放送】 「こどもの一生」【パルコ】、「キエフ・バレエ・ガラ」	落語まつり
			R5	Girls2、サンボマスター、湘南之風、TM NETWORK 徳永英明、森山直太朗、緑黄色社会、上原ひろみ	神奈川フィルハーモニー管弦楽団、NHK交響楽団 富士山静岡交響楽団、須川展也、野平一郎	「クレイジー・フォー・ユー」【劇団四季】、「天使にラブ・ソングを」【東宝】 「ザ・ミュージックマン」【日生劇場】	爆笑！お笑いライブ 落語まつり
			R6	ゴールデンボンバー、ナオトインティライミ 清水翔太、島津亜矢	富士山静岡交響楽団 スタニスラフ・ブーニン、石田泰尚	「しまじろうコンサート」【ベネッセコーポレーション】 「9to5」【TBS】	松竹大歌舞伎 落語まつり
◆刈谷市総合文化センター （平成22年開館） 刈谷市人口：約15万人	【大ホール】 客席（2層・1,541席） 舞台（幅21m×奥行18m） 搬入口（大型トラック4台） 【その他】 小ホール、リハーサル室 音楽室　など 【施設管理者】 KCSN共同事業体	【刈谷市】 他に1,000席以上のホールなし 【刈谷市以外】 知立市文化会館（1,004席） 愛知県芸術劇場（2,480席） 名古屋市民会館（2,296席）	R2	Hello! Project	NHK交響楽団	「フェードル」	中村勘九郎・中村七之助 立川生志（特別ゲスト：立川志の輔）
			R3	ウルフルズ、ゴスペラーズ サーカス、エリック・ミヤシロ	プラハ・フィルハーモニア管弦楽団 歌劇「夕鶴」、フジコ・ヘミング	「マタ・ハリ」、「魔界転生」 「Birdland」、「彼女を笑う人がいても」	
			R4	工藤静香、沢田研二、私立恵比寿中学、スガシカオ つばきファクトリー、森山良子、小曽根真、挾間美帆	ウィーン・サロン・オーケストラ	「キングアーサー」、「ブラッド・ブラザーズ」 キーウクラシックバレエ、「東京ラブストーリー」	
			R5	海援隊、倖田來未、近藤真彦、斎藤和義 南條愛乃、東京楽所、小野リサ	歌劇「ドン・ジョヴァンニ」、ハイドン・フィルハーモニー 反田恭平・ジャパン・ナショナル・オーケストラ	宝塚歌劇団花組「激情」、「家族モドキ」 「ねじまき鳥クロニクル」、「GYPSY」	中村勘九郎・中村七之助 立川生志（特別ゲスト：立川志の輔）
			R6	沢田研二、工藤静香、清水ミチコ	中部フィルハーモニー交響楽団 セントラル愛知交響楽団	劇団四季「ジーザス・クライスト＝スーパースター」 「リア王」、「ロミオ＆ジュリエット」	野村万作・萬斎・裕基
◆枚方市総合文化芸術センター （令和3年開館） 枚方市人口：約39万人	【大ホール】 客席（3層・1468席） 舞台（幅20m×奥行15.6m） 搬入口（大型トラック2台） 【その他】 小ホール、リハーサル室 会議室、展示室　など 【施設管理者】 アートシティひらかた共同事業体	【枚方市】 他に1,000席以上のホールなし 【枚方市以外】 高槻市立芸術文化劇場（1,505席） 東大阪市文化創造館（1,500席） フェスティバルホール（2,700席）	R3	純烈、三山ひろし	大阪フィルハーモニー交響楽団 関西フィルハーモニー管弦楽団 森麻季・横山幸雄	「はじまりの樹の神話」【劇団四季】 「Home,I' mDarling」【東宝】、「近松心中物語」【神奈川芸術劇場】 「検察側の証人」【CATプロデュース】	野村萬斎 中村勘九郎・中村七之助
			R4	Kitri、THE ALFEE、SHISHAMO、スガシカオ、坂本冬美 島津亜矢、福田こうへい、水森かおり、三山ひろし	大阪フィルハーモニー交響楽団 関西フィルハーモニー管弦楽団、五嶋みどり	「蜘蛛巣城」【神奈川芸術劇場】、「裸足で散歩」【CATプロデュース】 「リトル・ゾンビガール」【日生劇場】	よしもとお笑いライブ 桂米朝
			R5	愛内里菜、よみぃ、LOVE PSYCHEDELICO 市川由紀乃	大阪フィルハーモニー交響楽団 石田泰尚、堤剛、福川伸陽、三浦文彰 ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団	「クラシックバレエハイライト」【新国立劇場バレエ団】 「クレイジー・フォー・ユー」【劇団四季】 「「精霊」の守り人」【日生劇場】	よしもとお笑いライブ 桂南光・桂南天
			R6	世良公則、森高千里、天童よしみ 大西順子	大阪フィルハーモニー交響楽団 関西フィルハーモニー管弦楽団、三浦一馬	「ガンバの大冒険」【劇団四季】 「いびしない愛」【可児市文化創造センター】	中村勘九郎・中村七之助 桂文珍
◆高知県立県民文化ホール （昭和51年開館） 高知県人口：約66万人 （高知市人口：約31万人）	【大ホール】 客席（2層・1,507席） 舞台（幅18m×奥行15m） 搬入口（大型トラック1台） 【その他】 小ホール、リハーサル室 会議室　など 【施設管理者】 高知県立県民文化ホール運営共同企業体	【高知市】 高知市文化プラザ（1,085席） 高知県立美術館ホール（399席） 【高知市以外】 他に1,000席以上のホールなし	R2	さだまさし	NHK交響楽団 横山幸雄、千住真理子	「獣道一直線」【パルコ】、「コーラスライン」【劇団四季】 コンドルズ	柳家喬太郎、山里亮太
			R3	AI、あいみょん、スキマスイッチ、秦基博 MISIA、南こうせつ、坂本冬美、小曽根真	東京都交響楽団、「蝶々婦人」【藤原歌劇団】 辻井伸行・加古隆	「おしりたんてい ミュージカル」【あなぶきエンタテインメント】 「The Bridge～歌の架け橋～」【劇団四季】	中村勘九郎・中村七之助 山里亮太、市川海老蔵
			R4	イルカ、きゃりーぱみゅぱみゅ、郷ひろみ、ゴスペラーズ Saucy Dog、ポルノグラフィティ、MONGOL800	新日本フィルハーモニー交響楽団、東京都交響楽団 オーケストラ・アンサンブル金沢、清塚信也	「ブラック・ジャック 危険な賭け」【宝塚歌劇団月組】 「クリスマス・キャロル」、「スルメが丘は花の匂い」【パルコ】	滝川鯉昇・鯉斗、野村万作・萬斎 山里亮太
			R5	あいみょん、絢香、いきものがかり、GReeeeN GLAY、JUJU、スピッツ、東京スカパラダイスオーケストラ	めざましクラシックス、牛田智大 反田恭平・ジャパン・ナショナル・オーケストラ	「桜の園」【パルコ】、「クレイジー・フォー・ユー」【劇団四季】 「最高の家出」【パルコ】、「白鳥の湖」【キーウクラシックバレエ】	市川團十郎白猿、山里亮太 NON STYLE
			R6	UVERworld、中山美穂、マカロニえんぴつ Mrs. GREEN APPLE、五木ひろし NHK「新BS日本のうた」	黒木雪音 高嶋ちさ子	「それいけ！アンパンマン ミュージカル」	山里亮太、吉本新喜劇
◆久留米シティプラザ （平成28年開館） 久留米市人口：約30万人	【大ホール】 客席（4層・1,514席） 舞台（幅21.8m×奥行18.2m） 搬入口（大型トラック3台） 【その他】 小ホール、スタジオ 展示室、屋外広場　など 【施設管理者】 久留米市（直営）	【久留米市】 石橋文化センター（1,109席） 【久留米市以外】 福岡市民会館（1,775席） アクロス福岡 （1,874席：音楽専用） 博多座（1,490席）	R2	さだまさし、DRUM TAO		「獣道一直線」【パルコ】 「子午線の祀り」【世田谷パブリックシアター】	
			R3	ゴスペラーズ、藤井フミヤ、九星隊 島津亜矢、DRUM TAO		「首切り王子と愚かな女」【パルコ】、「衛生」【キョードー東京】 「くるみ割り人形」【ロシア国立モスクワクラッシックバレエ】	木ノ下歌舞伎 サンドウィッチマン
			R4	清木場俊介、C&K、DEEN、優里、渡辺美里、三山ひろし 渡辺貞夫、NHK「新BS日本のうた」、DRUM TAO	兵庫芸術文化センター管弦楽団 オーケストラ・アンサンブルガレ、高嶋ちさ子、辻井伸行	「スルメが丘は花の匂い」【パルコ】 「てなもんや三文オペラ」【パルコ】	木ノ下歌舞伎 柳家花緑、よしもとお笑いライブ
			R5	Che'Nelle、八神純子、DRUM TAO	NHK交響楽団 スロヴァキア国立オペラ、高嶋ちさ子	「垣根の魔女」【松竹】、「リムジン」【M&Oplays】 「ファインディングネバーランド」【ホリプロ】	野村万作・萬斎・裕基 柳家花緑
			R6	石橋稜、工藤静香 福田こうへい、DRUM TAO		「ハムレットQ1」【パルコ】、「カムフロムアウェイ」【ホリプロ】 「ジゼル」【ウクライナ国立バレエ】	能楽「巴」